



《報告》2010年度要求書の提出について

去る5月2日(月)に「2010年度島根大学職員組合要求書」を山本廣基学長に提出いたしました。要求書の最終提出に至る、この間の経緯をご説明いたします。

くみあいニュース第5号(2011年3月9日)でお知らせしましたとおり、中央執行委員会では本年2月以降今年度の組合要求項目について検討を重ねてまいりました。2009年度要求項目が目配りされ網羅的であった分、(再三の要請にもかかわらず)大学当局が調整に手間取り未だに回答していません。こうした状況を議論した上で、2010年度は教職員研究集会(12月10日)やみなさんのご意見を参考に要求項目を漸次絞り込みました。

そして4月13日(水)中央執行委員会で承認された「1.賃金水準、昇格の改善」「2.技術職員の処遇改善」「3.休暇取得率の向上」「4.施設・設備の改善」からなる重点要求項目を人事労務課に提出しました。15日(金)人事労務課と予備折衝を行ったところ、「1.賃金水準、昇格の改善」に関しては、2010年度に補佐級ポスト6人新設(内、女性5人)と早期登用試験合格1名という実績が示されました。さらに「3.休暇取得率の向上」に関しては、就業規則の改正(介護休暇の扶養条件の緩和)や医学部のワークライフバランス支援室(離職防止、復職率向上)の取り組みや、サバティカルについても、研究戦略会議で部局長アンケートを実施して改善策を練っている、という一定の回答がありました。この折衝結果を受けて、上記項目1と3については、さしあたり2010年度団体交渉の要求項目からは外すことに決定した次第です。なお、「2010職員アンケート調査結果」(中央執行委員会/調査部作成)は、大学当局の今後の施策に十分活かせる貴重な資料として、次回の事務折衝で提供する予定です。

島根大学職員組合HPで参照できます。

*

以上の経緯から、団体交渉に向けた要求書は「1.技術職員の昇格改善」「2.施設・設備の改善」に絞り込みました。また、5月末日までに団体交渉に応じるよう要求してあります。ご意見等があれば、榎原(makihara@edu.shimane-u.ac.jp)までお願いします。

以上、ご報告いたします。

書記長 榎原 茂

2011年5月2日

島根大学長
山本 廣基 殿

島根大学職員組合
中央執行委員長 板村裕之

要 求 書

2010年度島根大学職員組合重点要求項目に関する団体交渉を求めます

島根大学職員組合は、これまでの人事労務課との事前折衝を踏まえて、下記のとおり「2010年度島根大学職員組合重点要求項目」を絞り込み、提出いたします。
つきましては、5月末日までに団体交渉に応じていただくよう要求いたします。

記

1. 技術職員の処遇改善

技術専門官、技術専門職員への昇格人事を積極的に進めていただきたい。
関連して、以下の情報を開示していただきたい。

法人化前と比較した、技術職員・技術専門職員・技術専門官の実数とポスト数の変化
昇格に関して、現在運用されている選考の方法と基準

2. 施設・設備の改善

学内の施設・設備における問題点を調査し、改善を図っていただきたい。
島根大学職員組合で把握した問題点に関しては、別添資料を参照の上、以下の対応をご検討いただきたい。

- 建物外の照明を改善すること
- 市の水道水の蛇口を増やし、市水を利用しやすくすること
- 排水の悪い通用路を補修すること
- 利用者の意見を取り入れて、空調システムを改善すること

以上

第 82 回島根県中央メーデー集会（5月1日）に参加して

前日夜半から激しい雨があり、行進ができるか心配しましたが、日曜の朝には雨が上がり、薄曇りで行進には丁度よい天候に恵まれました。

島根大学職員組合からは6名の参加があり、プラバホールでの中央メーデー集会（ＴＰＰ反対が心に残りました）のあと、プラバホールから西進しポーリング場前の道を北進、JR 松江駅北口前で流れ解散しました。シュプレヒコールは「大震災の被災者を支援しよう」「原発を増設するな」「中小企業を守れ」「核兵器廃絶」「島根の農業を守れ」などでした。

私はまだ末広公園からスタートしていた時代に数回参加した経験がありますが、懐かしいような気持ちで参加させて頂きました。あの頃は現学長が書記長でメーデー終了後ビールを皆で飲んだ記憶が

あります。勿論、年休は取りましたが、古きよき時代であったかもしれません。

聞くところによりますと、東日本大震災のためメーデー集会等の開催を見送り、開催費を義援金とした地域もあったようです。私どもは早い時期から開催で準備が進められ、例年のにぎわいとなり、被災地に元気を送ることができたと思っています。

デコレーションアピール審査では、この大震災を心から応援したいという真心のアピールが大半を占めました。島根県医労連は実際に被災地で医療支援活動をした体験がつづられ、最優秀賞の松江保健生協労組ピースウェーブは‘絆’をテーマに感動的なデモを見せて下さいました。どの作品も感銘を受けましたが、ピースウェーブが全委員一致で最優秀賞を受けられました。大会4連覇とのことです。おめでとうございます。

*

集会式次第とコンクール成績を付けます。スナップ写真は、生物資源科学部支部の米（よね）康充さんから提供していただきました。記して御礼申し上げます。ありがとうございました。

委員長 板村 裕之

式次第

オープンセレモニー 花福 （踊りと太鼓）

- 1．開会 2．団体旗登壇 3．主催者挨拶 舟木健治 実行委員長
- 4．祝電・メッセージ紹介 5．特別アピールと特別決議 憲法・平和を守ろう 医療・社会保障の充実を 消費税増税阻止 TPP反対 審査委支援・原発を見直せ
- 6．デコレーションアピール 7．メーデー宣言採択 8．デコレーションアピール表彰
- 9．団結がんばろー 10．閉会

デコレーションアピール表彰

最優秀賞 松江保健生協労組ピースウェーブ

2等 福祉保育労こばと分会・虹の子分会，島根県医労連

3等 島根県教組，民青同盟島根県委員会，新婦人島根県本部

参加賞 松江生活と健康を守る会，福祉保育労長命園分会，福祉保育労長命園わかたけ分会，年金者組合島根県本部・東部支部，島根県母親大会連絡会

